ショートステイでの看取りケアの取組

社会福祉法人 信義福祉会 特別養護老人ホーム あかなすの里

介 護 員三浦 悠佑大木 悠太郎

施設紹介

社会福祉法人 信義福祉会

特別養護老人ホーム あかなすの里 (三島市)

平成9年開設《従来型特養》

特養 50名

ショートステイ 20名



ショートステイでの看取りケア

ターミナルケアは行っていたが… ショートステイでは加算が取れない!

令和6年度からショートステイでも ターミナル加算を取れるようになった。

事例紹介

Aさん 女性 91歳 (当時)

- ・介護度 要支援2
- ・障害高齢者の日常生活自立度 J1
- ・認知症高齢者の日常生活自立度 自立

事例紹介

入所の経緯

- 独居+訪問看護
- ・ 地 (1週 間前)
- **ク文の文書としに台所に行くも立ち上がれず**
 - されてよったところを訪看が発見

入所直前まで独居 生活上のこだわりがかなり強い

- 冷たい飲み物は飲まない
- 足をマッサージしてもらわないと眠れない

など

訴えが聞き入れられないと不機嫌になることも…

- ・心不全傾向、尿量の減少から水分制限
- ・息苦しさ、SpO2低下傾向からHOT開始

段々とベッド上で過ごす時間が増えていく

食事が摂れなくなり一時重篤な状態に…

- ・家族は入院しての加療を希望
- ・意識混濁あるも本人は入院を望まなかった

→ショートステイでのターミナルケアを開始

ケアの・温

- ・特変前後で
- 痛みを伴う

時折自 3 3

なる。子も、そんっきい

「私柿が大好きなの!死ぬ前に柿が食べたい! 全部じゃないけど痛みが良くなってきた!」

本人の食べたいものを食べたいときに提供する

柿 りんご バナナ 焼き芋 煎餅 のり 等々…

柿を食べてから普段の食事も摂るようになる 2日後から主食はほぼ全量摂取

食事を摂れるようになってから訴えも再び活発に 酸素投与は継続も流量は0.5Lに

柿の一件からどんどん状態が良くなった 柿様様

ターミナルケアの課題

- ・職員間の共通認識の確立
- ・個別ケアの方向性の統一
- ・どこまで本人の希望に沿えるか
- ・家族への情報提供と面会時間の確保

今後の目標

- ターミナルケアマニュアルの作成
- ・グリーフケア勉強会の実施
- ・終末期の見極めと他職種連携
- ・定期的なカンファレンスの開催

ご清聴ありがとうございました。